

シラバス

授 業 科 目	医療コミュニケーション		
(英 文 名)	Health Communication		
担 当 教 員	田中正孝 他		
単 位 数 (期別)	△2(後)	対 象 学 生	4P

■授業のねらい・概要■

医療現場において、薬剤師は調剤や服薬指導だけではなく、メンタル・ケアの部分においても期待されている。この授業では、患者と適切に関わることや、患者の気持を理解する態度や技能を身につけるために、言語的・非言語的コミュニケーションの方法、プロセスレコードなど、医療コミュニケーションに必要な知識、技能、態度を修得することを目的とする。なお本科目は、講義だけでなく、スモールグループディスカッション（SGD）やロールプレイを取り入れて行う。[A（3）]

■授業(学習)の到達目標■

1. 言語的・非言語的コミュニケーションの方法を説明できる。
2. プロセスレコードの有用性を説明できる。
3. 自分の他者（患者）との関り方の特徴を知ることができる。
4. 病気が患者に及ぼす心理的影響について説明できる。
5. 患者や患者家族の心理状態を把握して、配慮することができる。
6. 非言語的コミュニケーションを用いて、患者や患者家族の心理状態に配慮しながら会話することができる。

■回数ごとの授業内容■

- | | |
|--|---|
| 1 コミュニケーション理論を学ぶ（田中） | 11 薬局での初回面談のシナリオを作成する（田中・田村） |
| 2 非言語的コミュニケーションを学ぶ（田中） | 12 作成したシナリオ（薬局：初回面談）に基づいてロールプレイを行う（田中・田村） |
| 3 プロセスレコードとは何かを学ぶ（田中） | 13 薬局での服薬指導のシナリオを作成する（田中・田村） |
| 4 プロセスレコードを書いて解析する（田中） | 14 作成したシナリオ（薬局：服薬指導）に基づいてロールプレイを行う（田中・田村） |
| 5 病気が患者に及ぼす心理的影響について学ぶ（村上） | 15 医療コミュニケーション総合演習（田中・田村） |
| 6 自分の他者（患者）との関り方の特徴を知る（村上） | |
| 7 初回面談（入院中）のシナリオを作成する（田中・田村） | |
| 8 作成したシナリオ（入院中の初回面談）に基づいてロールプレイを行う（田中・田村） | |
| 9 服薬指導（入院中）のシナリオを作成する（田中・田村） | |
| 10 作成したシナリオ（入院中の服薬指導）に基づいてロールプレイを行う（田中・田村） | |

シラバス

■成績評価の方法・基準■

レポート、態度、小テストなどで総合評価する。

■使用テキスト■

授業の中で指定します

■参 考 書■

なし

オフィス・アワー (授業内容等の質問・相談日)	随時 (月曜日～金曜日)
----------------------------	--------------